

# GV Director

## ノンリニアライブプロダクションセンター

GV Director は、スイッチャー、ビデオサーバー、グラフィックスジェネレーター、およびマルチビューワの機能を、シンプルでパワフル、そしてクリエイティブなワークスペースに統合したノンリニアプロダクションプラットフォームです。



### ノンリニアプロダクションプラットフォーム

GV Director™は、高度に直観的で効率的なソフトウェアベースのソリューションを提供し、ユーザーの経験レベルに関係なく、洗練されたライブプロダクションをパラレルかつノンリニアで制作および管理できます。

操作性に優れたソフトウェアアプリケーションにより、ライブスイッチング、エフェクト、およびグラフィックスを、一つのシンプルなプラットフォームとワークフローに統合できます。

最適化されたコンパクトな4 RUサーバープラットフォームは、オーディオ、グラフィックスプロセッシング、マルチビューワモニタリング、およびIT用のインターフェースとともに、複数のビデオ入出力を備えています。本製品は明確な目的をもって設計された機器であり、重要なプロダクションに適した信頼性の高いアーキテクチャーを誇るとともに、設置とセットアップの容易さを特徴とします。

エレガントなコントロールコンソールは、ユーザーインターフェースの一つの要素として設計され、一般的な操作を素早く実行できます。頻りに繰り返して行う操作をサポートするために、スマートサーフェスコントロールパネルには、ユーザーアサイン可能なボタン、一体型タッチスクリーン、およびマニュアルトランジション用のレバーアーム (Tバー) が備えられています。

### 先進のライブプロダクションツール

GV Directorには、ビデオミキシングとトランジション、レイヤードエフェクト、グラフィックス、およびパッケージコンテンツのプレイバックを組み合わせる有能で効率的なツールセットが含まれているため、ユーザーは、洗練されたライブプロダクションを迅速かつ簡単に制作できます。GV Directorをご使用になれば、大規模で複雑なイベント用に、サブスイッチングや国際配信

などの補助的なプロダクションを行えるだけでなく、スタジオ、教育現場、企業、教会、あるいは官公庁など、小規模なライブプロダクションのニーズを満たすこともできます。

複雑なグラフィックスとエフェクトエレメントを含むプロダクションパッケージは、MacまたはWindows PCを利用して、オフラインまたはオンラインで制作できます。プロダクションエレメントは、今後の利用のためにパッケージとして保存することも、あるいはライブイベントで使用するためにすぐパブリッシュして時間とリソースを節約することもできます。先進のグラフィックスおよびトランジションオーサリングツールを使用することで、ユーザーはエフェクトライブラリーからインポートし、キーフレームエディターを利用することで、インポートしたグラフィックスエレメントからエフェクトとトランジションを作成できます。この洗練されたエフェクトビルダーにより、バックグラウンド、グラフィックス、およびトランジションを、リアルタイムのオフラインプレビューを利用して選択することで、シーン全体を簡単に構築できます。

Director Toolアプリケーション (Director Tool) がGV STRATUS®ノンリニアプロダクションツールに組み込まれ、そのプロダクション能力を拡張しています。Director Toolは、ディレクターに追加のライブサーフェスを提供することで、ライブプロダクションの新しいコラボレーションスタイルをサポートします。GV Directorは、ライブイベントに対して真のファイルベースのプロダクションを実現し、GV STRATUSとともに使用することで、ユーザーは、インジェストコントロール、アドバンスドローギング、コンテンツ管理、エディター統合、およびタリ機能を追加できます。

### 主な特長

- HD/SD-SDI: 8 入力4 出力 (エンベデッドオーディオ対応\*16ch.)
- アナログオーディオ: 2 入力、4 出力
- マルチコーデックビデオサポート:MPEG& DV
- スタンダードメディアファイルインポート:MXF & MOV
- タッチスクリーンモニター (オプション) インターフェース用DVI 出力
- サポートするグラフィックスフォーマット: 24-bit RGB または32-bit RGBA フォーマット (トップファースト/ ボトムファーストサポート) のTarga (TGA) type 2 (非圧縮RGB)、および24-bit 非圧縮RGBのBMP
- 革新的なノンリニアライブプロダクションワークフローを実現
- 小型でありながら以下の機能を完全一体化したソリューションスイッチャー機能
  - リアルタイムグラフィックスエンジン
  - クリップストア/ プレイバック
  - マルチビューワ
- ライブプロダクションの仕込み作業および本番においてクリエイティブなプロセスを促進
- 簡単な操作—技術的知識ではなく創造性を重視
- COPE (Create Once and Publish Everywhere): 一度制作したコンテンツを様々な媒体に再配信可能): プロダクションのルックとスタイル一式をオフラインで制作可能
- 完全プレビュー—オーサリングツール (MacまたはPC) を介して、複数のライブロケーションに配信可能

### クリエイティブなユーザー経験

GV Directorは、直観的、シンプル、そしてクリエイティブなワークスペースを特長とし、ユーザーはライブプロダクションの品質を容易に向上させることができます。GV Directorは、技術者やトラディショナルなスイッチャーのオペレーターではないが、個々のイベントのニュアンスをよく理解している幅広いユーザーにアピールする目的で設計された製品です。

このようなユーザーは、従来のインターフェースより豊富なグラフィックスとエフェクトを利用して、自らの創造力を容易に引き出して制作を強化できます。

システムは、効率的なユーザーインターフェースとキーボードを備えるタッチスクリーンにより操作できます。また、専用コントロールパネルの一部として、タッチスクリーン、照明付きボタン、およびレバーアームが、ユーザーに対して最高のフィードバックを提供し、システムとのフレキシブルな連携を約束します。

さらに、従来のプログラム出力に加え、独立したステージ（プレビュー）出力を従来タイプのプレビューとして使用することも、あるいはライブコンポジットステージとして使用して、グラフィックス、エフェクト、トランジション、またはパラメータの全体シーケンスをプレビューすることもできます。

強力なステージ機能により、エフェクト、グラフィックス、およびトランジションについて、コンテンツとタイミングの正しさをチェックした後でプログラム出力に送出できます。

### アドバンテージ

ほとんどのライブプロダクションソリューションは、システムの操作をマスターするために膨大な時間を費やす専任の技術者を必要とします。一方GV Directorは、タッチスクリーンインターフェース、キーボード、マウス、アサイン可能なカラーボタン、およびOLEDディスプレイにより、革新的なユーザー経験を提供できるので、ユーザーは自らの創造性に集中することができます。

ノンリニアライブプロダクションシステムであるGV Directorは、技術者でないユーザー向けに設計された製品として、ユーザーの創造性を刺激することでそれぞれのプロダクションを強化します。直観的ユーザーインターフェースにより、一人のユーザーがショー全体をコントロールできます。タッチスクリーンに指でタッチするだけで、グラフィックス、トランジション、クリップ、およびスチルなど、すべてのプロダクションエレメントを操作できます。また、このようなシンプルなインターフェースを使用することで、操作ミスや連絡ミスなどに起因する人為的なミスを減らすことができます。

現場への設置とセットアップが容易な一体型パッケージは、コンパクトな4 RU サーバープラットフォーム、専用のコントロールパネル、およびオプションのDVIディスプレイから構成され、グラフィックス/トランジションオーサリングソフトウェア、マルチビューワー、およびI/Oを含むすべてのコンポーネントが含まれています。1つのユーザーインターフェースに、スイッチャー、グラフィックス、エフェク

ト、およびビデオクリッププレイバックなど複数のツールが組み込まれ、迅速で安定した結果を生み出します。

GV Directorは、すべてのプロダクションプロセスとエレメントに、即座に適切にアクセスできます。ユーザーは、マルチビューワーインターフェースを介して8つのライブソースを切り替えることができ、複数レイヤーのクリップ、スチル、グラフィックス、およびトランジションをプレロードなしで自由に追加できます。コンテンツは、GV Director自身に記録してプレイバックすることもできます。また、専用のステージ（プレビュー）モードにより、ユーザーは合成した一連のプロダクションエレメント全体を直ちに事前検証して修正できます。

さらに、GV Director独自の特長として、プロダクション全体について、グラフィックス、エフェクト、およびトランジションを創造してレイアウトするための統合的なオーサリング環境があります。オーサリングソフトウェアは、MacまたはWindows PCを使用して完全にオフラインで実行できるので、イベントの前に、プロダクションエレメントをプランニングしてレイアウトすることが可能です。従来のプロダクションの場合、グラフィックスはオフラインで作成できますが、シーケンスをスイッチャーに送り、調整を実施して、パネルで最終的なグラフィックスを構築する必要がありました。これは複雑な手順であるとともに、リソースに制限がかかり、また時間を必要とします。

GV Directorは、プロダクションの99%を事前にオーサリングツールを使用して作成し、グラフィックス、トランジション、およびエフェクトなど、アップロードしたすべてのエレメントを表示して、直ちにアクセスして使用することが可能です。これは1ステップのプロセスで、2次的手順は存在しません。プロダクションは事前に作成することも、あるいは世界中のデザイナーに外注して作成し、遠隔地からアップロードすることもできます。オーサリングソフトウェアは、レイヤーリング、キーフレームアニメーション、2D/3Dグラフィックスエレメントのインポート、WYSIWYGプレビューが可能です。操作性に優れたプレビルトテンプレートが付属しています。

GV Directorは、拡張性のあるソリューションです。最適化されたIT技術とアプリケーションフレームワークにより、複数タイプのシステムを相互接続することで、将来のアプリケーション基盤になります。GV STRATUS ノンリニアプロダクションツールとの統合で、GV Directorは、カメラ、サーバー、およびエディターを相互接続できます。

GV Directorは、拡張性のあるソリューションです。最適化されたIT技術とアプリケーションフレームワークにより、複数タイプのシステムを相互接続することで、将来のアプリケーション基盤になります。GV STRATUS ノンリニアプロダクションツールとの統合で、GV Directorは、カメラ、サーバー、およびエディターを相互接続できます。





GV Composer

## 主な仕様

### ビデオ規格

HD モード： 720p50/59.94  
1080i50/59.94  
SD モード： 525i59.94、625i50

### シリアルデジタルビデオ入力

入力数： 8  
HD ビデオフォーマット： SMPTE  
292M-1998  
SD ビデオフォーマット： SMPTE  
259M-1997、ITU-R BT.656  
コネクタタイプ： 75Ω BNC  
公称振幅： 800 mVp-p  
入力インピーダンス： 75Ω  
エンベデッド・オーディオ：  
・チャンネル： 16 \*入力あたり  
・サンプリングレート： 最大48kHz  
・量子化： 24-bit  
最大ケーブル長： Belden 1694Aタイプケーブル使用  
・HD ビデオ： 200m (標準)  
・SD ビデオ： 350m (標準)

### シリアルデジタルビデオ出力

出力数： 4  
HD ビデオフォーマット： SMPTE  
292M-1998  
SD ビデオフォーマット： SMPTE  
259M-1997、ITU-R BT.656  
コネクタタイプ： 75Ω BNC  
公称振幅： 800 mVp-p  
タイミングジッター：  
・HD ビデオフォーマット： 1.0 UI  
・SD ビデオフォーマット： 0.2 UI  
アライメントジッター：  
・HD ビデオフォーマット： 0.2 UI  
・SD ビデオフォーマット： 0.2 UI  
出力インピーダンス： 75Ω  
エンベデッド・オーディオ：  
・チャンネル： 16 \*PGMおよびステージ出力のみ  
・サンプリングレート： 最大192 kHz  
・量子化： 24-bit

### HDMI入力\*(SDIとの排他使用)

入力数： 2  
規格： HDMI 1.4a  
コネクタ： HDMI Type Aレセプタクル  
ビデオフォーマット： 最大解像度1920  
×1080@60 Hz  
データフォーマット： 24-bit ピクセル  
RGB4:4:4,YC r Cb4:4:4,YCrCb4:2:2  
オーディオフォーマット： 未サポート

### アナログリファレンス入力

コネクタ： BNC×2 (ループスルー)  
ビデオフォーマット： アナログブラック  
バーストまたは3値シンク  
インピーダンス： 75Ω (外部終端)

### アナログオーディオ入力

入力数： 2  
コネクタ： 3ピンメス型XLR  
サンプリングレート： 最大192 kHz  
量子化： 24-bit  
公称レベル： +4 dBu  
ピーク間振幅： +4 dBu  
入力インピーダンス： 公称7.25kΩ

### アナログオーディオ出力

出力数： 4  
コネクタ： 3ピンオス型XLR

### GPIO (12入力/12出力)

コネクタ： 25ピンメス型D-Sub  
入力インピーダンス： 4 kΩ  
入力レベル： 5V  
出力： オープンコレクター、250 mA、  
最大30V

### GPO (タリ)

コネクタ： 25ピンメス型D-Sub  
出力： オープンコレクター、250 mA、  
最大30V

### LTC入力

コネクタ： 3ピンメス型XLR  
規格： SMPTE 12M  
入力インピーダンス： 200 kΩ

### 通信

接続：  
・パネル-サーバー間： LANケーブル、  
最大100m  
・タッチスクリーンVGA-フレーム間：  
USB & DVI-D

### ビデオクリップ再生フォーマット

- ・MPEG-2 I-Frame (SD、HD、TS)
- ・IMX/D10 30、40、50
- ・DVCPRO 25/50
- ・MPEG-4
- ・XDCAM 18、25、35、50

### ビデオ記録フォーマット

- ・MPEG-2

### オーディオファイル再生フォーマット

- ・PCM
- ・MP3
- ・AAC (MPEG-2、MPEG-4)

- ・WMA v1、v2、pro
- ・MPEG-1

### ファイルラッパー

- ・MXF (OP-1a)
- ・MOV

### サイズ/重量

パネル： 610.6(W)x98.1(H) x  
284.4(D)mm/6.12kg  
サーバー： 482.6 (W) x175.5(H)x-  
583.7(D)mm,4U/24.7kg

### 電源

#### ビデオプロセッサフレーム：

- ・ライン電圧： 100V~240 VAC ±  
10%、力率改善
- ・120V および240V オートレンジ  
電源

- ・ライン周波数： 50/60 Hz ±5%
- ・消費電力： 標準300W/最大500W

#### コントロールパネル：

- ・ライン電圧： 100V~240 VAC ±  
10%、力率改善
- ・120V および240V オートレンジ  
電源
- ・ライン周波数： 50/60 Hz ±5%
- ・消費電力： 標準35W/最大90W

### 動作環境

保管温度： -20~70°C

動作温度： 0~40°C

相対湿度： 0~95% (結露なきこと)

EM 対応： E4 (EN55103-1、-2 に準  
拠)

## オーダーインフォメーション

### GVD-FLEX-BL

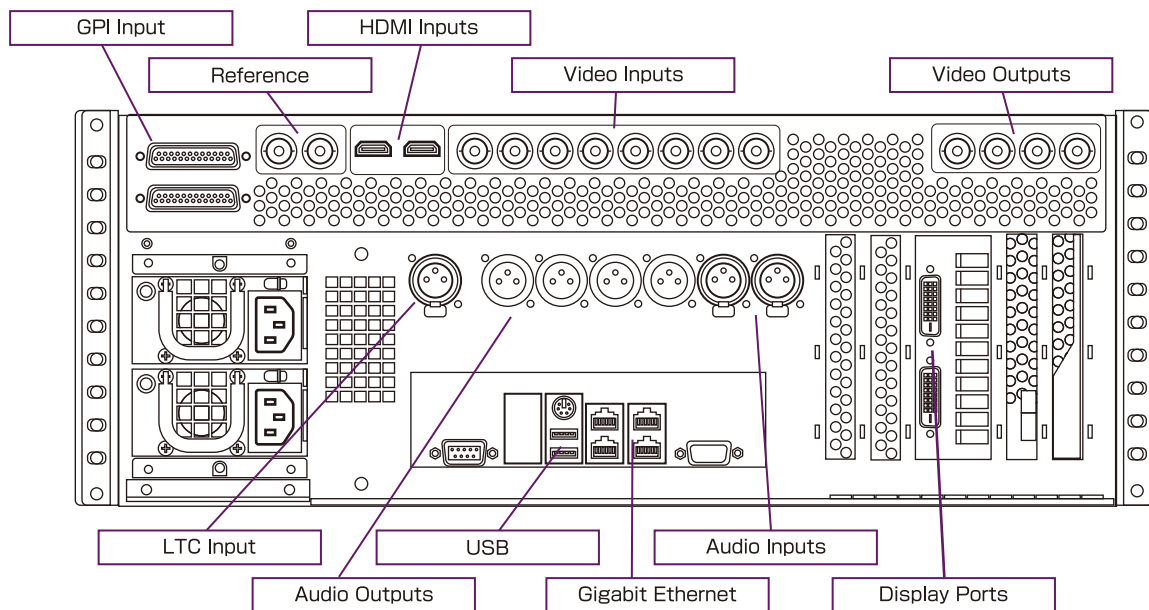
GV Directorノンリニアライブプロダクションセンター—8入力/4出力（2 AUX出力含む）を備える4 RUプラットフォーム。プロダクションスイッチャー、クリップストレージ/プレイバック（12H @ 50 Mb/s）、グラフィックスエンジン、およびマルチビューワーの機能を含む統合型ライブプロダクションシステム。GV Director Smart Surface Panel（GVD-SURFACE）、GV Composer（グラフィックスおよびトランジションオーサリングツール）ライセンス x1、およびDirector Tool（Windowsコントロールソフトウェア）ライセンス x1をバンドル。

### オプション

#### GVD-SURFACE

GVD-FLEX用、あるいはスベア用のGV Director Smart Surface Panel。将来は、様々なプロダクション機能のために複数のパネルを接続できるようになる予定で、これにより既存システムにもパネルを追加可能になります。

## 背面図



●予告なく仕様または外観の一部を変更することがあります。●グラスバレー製品の名称はGVBB Holdings S.a.r.l.の商標または登録商標です。●その他の商品名は各社の商標または登録商標です。

最新の製品情報はホームページで

<http://www.grassvalley.jp/>

●取扱代理店



グラスバレー株式会社

●神戸本社：〒650-0044 兵庫県神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー 19階  
●東京本部：〒103-0027 東京都中央区日本橋1-12-8

■お問い合わせは

〔営業本部〕 TEL.03-3516-2538 〔カスタマーメールサポート〕 <http://www.grassvalley.jp/ask>

LPS-5046D\_JPN-R4